

【介護報酬改定】解説の決定版 介護保険制度に精通する小濱 道博氏が徹底解説!

2024年度

介護報酬改定はプラスかマイナスか?
介護給付費分科会での報酬改定に向けた
審議における注目論点とは?

12/22
金
13:00~17:00

会場 ● 明治記念館
講師 ● 小濱 道博氏



[介護報酬改定]の最終見通しと事前対策

12年ぶりに創設される「新たな複合型サービス」の行方

新たな処遇改善と加算の一本化 介護助手と施設人員基準の緩和 等

2024年度介護報酬改定に向けての審議が介護給付費分科会で10月下旬から活発に議論されています。その内容は「意見書」という形で12月中旬に取りまとめられ、年末までに改定率が示されます。はたして介護報酬は、プラス改定なのかマイナス改定なのか?

特に今回の報酬改定では、12年ぶりに創設される「新たな複合型サービス」の全容や、現在3種類ある介護職員処遇改善加算の一本化、介護助手と施設人員基準の緩和、居宅介護事業所への「同一建物減算」の適用、LIFE (科学的介護情報システム) のさらなる活用等々、注目すべき点が多々あります。

これらの論点を踏まえて、介護事業者が今後の経営戦略をいかに構築していくかが最も重要で、そのためには介護給付費分科会で報告された意見書を分析する必要があります。どのような議論のもとで結審されたのかを読み解けば、今後求められる介護保険ビジネスのあり方が理解できますし、何より事業者にとって最も関心の高い介護サービスごとの報酬を予測することも不可能ではないからです。

本セミナーでは、国の政策をはじめ各省庁の審議会動向も常に把握し、介護保険制度に精通されている小濱道博氏をお招きして、2024年度介護報酬改定の最終見通しに加え、激変の時代に勝ち残る介護事業者としての事前対策と経営戦略についても解説いただきます。介護保険ビジネスに携わる皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

FAX用参加申込書 2024年度 [介護報酬改定] の最終見通しと事前対策

会社名 (フリガナ)	貴社業種
所在地 (〒)	振込予定日 (月 日) 当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/> ご担当者名 ()

TEL () FAX ()

出席者①	氏名 (フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	
出席者②	氏名 (フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	

開催日時 2023年12月22日(金) 13:00~17:00

会場 明治記念館
東京都港区元赤坂 2-2-23 ☎03-3403-1171(代)
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 55,000円/1名様 ※消費税及び地方消費税を含む
●同一申込書にて2名様以上参加の場合
48,400円/1名様につき ※消費税及び地方消費税を含む
※テキスト・コーヒー代を含む

主催 総合ユニコム(株)

お問合せ先/総合ユニコム(株) 企画事業部 ☎03-3563-0099(直通)

ネットで申込み 下記URLの弊社ホームページからもお申込みできます。
<https://www.sogo-unicom.co.jp>



FAXで申込み 左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。
☎0120-05-2560 [不通時はFAX.03-3564-2560]

●お申込み方法

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HPの該当セミナーページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。
- ・【FAXでのお申込み】左記「参加申込書」にご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証」/請求書/銀行振込用紙を郵送いたします。
- ・【開催直前や当日の申込受付】開催直前や当日でも空きがあれば受け付けます。その場合は、メールまたはFAXにて「受講案内」と「支払方法」をご連絡いたしますので、必ずメールアドレスがFAX番号の明記をお願いいたします。
- ・当日は「参加証」をご持参いただき、受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。

●参加費のお支払について

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HP経由でのお申込み限り、クレジットカード決済が銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済はお申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。
- ・【FAXでのお申込み】参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前 (土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座 (お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円 (1件毎) を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お席番は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
- ・講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
- ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲へのご配慮をお願いします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
- ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

2024年度[介護報酬改定]の 最終見通しと事前対策

12/22
金
13:00~17:00
会場
明治記念館
(東京・信濃町)

PROGRAM

※15時前後にコーヒーブレイクを挟みます

2024年度介護報酬改定に関する 介護給付費分科会「意見書」をどう読み解くのか ——事前対策と今後の経営戦略構築のために

- 介護給付費分科会「意見書」の全解説
- 施設サービス、在宅サービス、居住サービスの全解説
- 12年ぶりに創設される「新たな複合型サービス」の行方
- 報酬の簡素化、人員基準の緩和という名の報酬削減が増加
- 2月から一人6,000円相当の処遇改善を実施へ
- 新たな処遇改善と加算の一本化
- 既存の加算算定要件が激変する影響と対策
- 「総合マネジメント体制強化加算」マルメの衝撃
- 「財務諸表」提出の義務化
- 「成功報酬」の導入はどうか？
- 老健における「多床室料の自己負担化」はどうか？
- デイケアに「共生型自立訓練（機能訓練）」を創設
- 「同一建物減算」の対象拡大は？
- 激変する「通所サービス」
- 「長期滞在ショート」への規制強化
- 医療訪問看護の「別表7特化モデル」への規制が始まった
- 「LIFE」（科学的介護情報システム）のさらなる活用とアウトカム評価
- 進むICT化への対応と報酬面の評価
- 介護助手と施設人員基準の緩和
- 多機能型ケアマネジメントの行方
- 虐待などへの対処とBCPの強化
- 一号保険料の見直しと「自己負担2割」の拡大
- 施行時期を4月から6月に移行の影響
- 外国人実習生、技能実習生、EPAへの緩和措置は？
- 2024年度介護保険制度改正の影響と事前対策

※その他、セミナー開催時点での最新情報を網羅して解説いたします。

小濱講師による「介護保険ビジネス」セミナー受講者の主な声

資料が整理されていて、話し方もとてもわかりやすかった（公益団体）／制度改正に向けて今すぐ取り組むべきことが理解できた（医療法人）／説明されるポイントがわかりやすく、社内への通知が実施しやすい（民間介護）／中身が濃く、時間があっという間に過ぎた。課題解決の糸口が見えた（民間介護）／国の方針や公表資料の見方など、とても参考になった（アドバイザー）／時系列で流れをよく知ることが、将来事業の強化につながると理解できた（民間介護）／介護報酬改定に関する審議報告の詳細がよくわかり、勉強になった（シンクタンク）／先を見据えた内容の話が聞くことができ、とても勉強になった（民間介護）／最新の情報、国の動きがよく理解でき、今後の事業再構築に有益だった（社会福祉法人）／今後の方向性・ビジネスモデルを考えるうえで非常に参考となった（医療法人）／小濱先生の幅広い知識と明瞭なお話はとてもわかりやすい（民間介護）／時系列に沿った流れで説明していただき、非常にわかりやすかった（電鉄会社）／現在の介護政策や事業の現状が色々聞けて勉強になった（医療法人）／加算を取れない事業者は今後淘汰されることを学んだ（民間介護）



小濱 道博

小濱介護経営事務所 代表
C-SR 一般社団法人
介護経営研究会 専務理事
C-MAS 介護事業経営研究会
最高顧問

こはま・みちひろ ●札幌市出身。2005年より介護老人保健施設の経営支援と介護報酬請求代行業務を手掛け、全国に顧問先を拡大。現在は全国各地で介護事業全般の経営支援、コンプライアンス支援に特化した活動を行なう。09年にC-MAS 介護事業経営研究会の立ち上げに関与。税理士、社労士など200を超す専門士事務所との全国ネットワーク網を構築し、国内全域の介護事業経営者へのリアルタイムな情報提供と介護事業経営の支援活動を行なう。介護経営セミナーの講演実績は、北海道から沖縄まで全国で年間250件以上。個別相談、個別指導も全国で実施している。全国の介護保険課、介護関連協会、社会福祉協議会、介護労働安定センター等が主催する講演会での講演実績も多数。主な著書に、「これならわかる（スッキリ図解）LIFE科学的介護情報システム」「これならわかる（スッキリ図解）運営指導 介護事業」「実地指導はこれでOK。おさえておきたい算定要件（[訪問介護編][通所介護編][居宅介護支援編][小規模多機能・グループホーム編][特養・老健編]）」「これならわかる（スッキリ図解）介護BCP（業務継続計画）」のほか、「まったく新しい介護保険外サービスのススメ」「介護保険外サービス・障害福祉サービス/混合介護導入・運営実践事例集」等がある。

お問合せ先

総合ユニコム(株) 企画事業部

〒104-0031
東京都中央区京橋2-10-2
ぬ利彦ビル南館6階
☎03-3563-0099 (直通)

ダイレクトメールの送付先変更・中止のご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入のうえ、弊社企画事業部 (FAX.03-3564-2560) までご連絡ください。